

第40期 決算報告書

(自 平成28年 1月 1日)
(至 平成28年 12月31日)

エム・セテック株式会社

貸借対照表

(平成28年12月31日現在)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	14,574	流 動 負 債	4,546
現金及び預金	8,456	支払手形	378
売掛金	4,577	買掛金	1,578
製品	165	未払金	370
原材料	121	未払費用	54
仕掛品	404	未払法人税等	9
貯蔵品	116	前受金	710
前渡金	35	賞与引当金	30
前払費用	460	事業整理損失引当金	1,183
その他	235	デリバティブ債務	175
		その他	55
固 定 資 産	6,488	固 定 負 債	295
有形固定資産	6,454	繰延税金負債	122
建物	1,816	退職給付引当金	173
構築物	129		
機械装置	287	負 債 合 計	4,842
車両運搬具	3	(純資産の部)	
工具器具備品	10	株 主 資 本	16,220
土地	4,207	資 本 金	18
建設仮勘定	0	資 本 剰 余 金	15,264
無形固定資産	28	資本準備金	15,264
ソフトウェア	0	利益剰余金	938
その他	28	利益準備金	5
投資その他の資産	5	その他利益剰余金	932
長期貸付金	1,315	固定資産圧縮積立金	229
長期前払費用	3	別途積立金	742
その他	2	繰越利益剰余金	△38
貸倒引当金	△1,315	純 資 産 合 計	16,220
資 産 合 計	21,062	負 債 及 び 純 資 産 合 計	21,062

当 期 純 損 失 (△)

△112

個別注記表

【重要な会計方針に関する注記】

1. デリバティブの評価基準及び評価方法

時価法

2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法（収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

3. 固定資産の減価償却方法

有形固定資産：定額法

無形固定資産：定額法

4. 引当金の計上基準

貸倒引当金：債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については滞留期間による見積りにより、貸倒懸念債権等特定の債権については回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金：従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当事業年度負担分を計上しております。

事業整理損引当金：事業の整理に伴う損失に備えるために、損失見込額を計上しております。

退職給付引当金：従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

なお、数理計算上の差異は、従業員の平均残存勤務年数内の一定の年数（5年）の定額法により発生年度の翌事業年度から費用処理しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の処理方法

税抜方式によっております。

【貸借対照表に関する注記】

1. 有形固定資産の減価償却累計額

24,812 百万円

【税効果会計に関する注記】

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金負債の発生の原因は、固定資産圧縮積立金であります。

【関連当事者との取引に関する注記】

1. 兄弟会社等

(単位：百万円)

種類	会社等の名称	議決権等の所有（被所有）割合	関連当事者との関係	取引内容	取引金額	科目	期末残高
親会社の子会社	AUO Crystal Corporation (注1)	-	営業取引 役員・従業員の被派遣	製品の販売 (注2)	13,880	売掛金	4,560
				原材料の仕入 (注2)	12,508	買掛金	1,274

取引条件及び取引条件の決定方針等

注1. AUO Crystal Corporationは台湾の太陽光エネルギー産業メーカーであります。

注2. 市場価格を勘案し、交渉の上決定しております。

【1株当たり情報に関する注記】

1株当たり純資産額 1円42銭

1株当たり当期純損失 1銭

【重要な後発事象に関する注記】

該当事項はありません。